

一 會議發生ノ場所 記
深川區塩没所八番地ノ二第
二 事業主側

名 称 木村鐵工所

代表者(個人) 木村 耕 二

資 本 金 一 万 圓

企業系統 十 〇

使用勞働者 二十一 名

三 勞働者側

會議參加勞働者 十 九 名

後 日本大衆黨深川支部

會議參加勞働者中組合加入者 十 〇

全員前記支部員

四 會議發生ノ時 六月二十七日

五 會議發生原因

事業不振ノ爲メ五月上旬より休業ノ状態ニアリタルカ六月十

九日臨時休業手續トシテ十四日分ヲ支給シ解雇手續トシテノ

受領証ヲ懲シタルニ因ル

六 要求事項並其ノ交渉状況

日本大衆黨深川支部ニ於テハ工場主側ハ欺瞞的ナリト二十七

日難波虎一等ハ別記(一)要求書ヲ提出シ今日高尾川前所比五三

本恒方ニ會議團本部トシテ之ヲ望ル八日勞資全見シ別記(二)ノ

通り山滿解決セリ

進テ會議團ハ今三十日全員ヲ受領シ解散セリ

右及中(通)亦假也